

1. 校正結果

[デジタル圧力計]

校正圧力値 MPa	表示値 MPa	
	圧力増加	圧力減少
14.0000	14.004	14.003
28.0000	28.004	28.002
42.0000	42.005	42.002
56.0000	56.003	56.000
70.0000	70.000	69.999

校正圧力値の不確かさは、0.0088 %である。

この値は、包含係数 $k=2$ とした拡張不確かさであり、約 95 %の信頼の水準をもつと推定される区間を与える。

備考

- 1) 校正は、東京航空計器株式会社標準器と比較して行った。
- 2) 校正前に前負荷を2回行った。
- 3) 圧力基準高さは、被校正デジタル圧力計を水平状態に設置し、継手中心位置とした。
- 4) 測定圧力は、液体ゲージ圧力であり、セバケイトを圧力媒体とした。
- 5) 各往復測定前に、被校正デジタル圧力計のゼロ調整を行った。
- 6) 測定圧力は5点とし、圧力増加・減少の往復を3回行った。各測定点では、サンプリング間隔10秒で10データを取得し、その平均値を計算に用いた。圧力増加時と減少時、それぞれ3回の平均から、被校正デジタル圧力計の表示値を算出した。
- 7) 校正期間における被校正デジタル圧力計のゼロ点の読み値は、圧力増加前 0.000 MPa、圧力減少後 -0.001 MPa であった。

2. 校正実施条件

温度 23.0 °C ± 0.0 °C、 相対湿度 50 % ± 0 %、 大気圧 100.0 kPa ± 0.0 kPa

3. 使用した標準器等

重錘形圧力天びん	型式/器物番号 2400-700-00 / 19014 (HC436)	校正証明書番号 320-1504-100830-00
----------	--	-------------------------------

-----以上-----